



令和8年3月27日

畜産課

直通：092-643-3497

内線：3988

担当：竹村

県庁内で牛乳・乳製品の消費拡大PR！

～牛乳をもう一杯！～

牛乳・乳製品の原料である生乳の生産量は3～4月にピークを迎えますが、暑い夏場に比べると消費が落ち込み、供給量は需要量を上回っています。

そこで、生乳生産がピークを迎えるこの季節に、多くの人に福岡県産の牛乳・乳製品を飲んで、食べてもらいたいとの思いで、ふくおか県酪農業協同組合が、県庁内で牛乳の消費拡大に向けたイベントを行います。

是非この機会に、美味しく手軽に栄養補給ができる県産牛乳・乳製品をご賞味ください。

1 牛乳・乳製品販売会

(1) 日時

4月3日（金）10：00～14：00

(2) 場所

県庁1階ロビー

(3) 販売商品

デリーふくおか牛乳

伊都物語 低温殺菌ノンホモ牛乳

伊都物語 ミルク珈琲

伊都物語 のむヨーグルト

ふくおか県酪カップアイスクリーム

ふくおか県酪バター



販売する福岡県産牛乳とヨーグルト

2 牛乳の無償配布（ワンコインランチ購入者が対象）

(1) 日時

4月15日（水）11：00～

(2) 場所

県庁地下1階 県民レストラン「けんちょう Food Marche」

(3) 配布商品

伊都物語 低温殺菌ノンホモ牛乳 200mL（500本）



ワンコインランチで配布する

伊都物語

3 主催

ふくおか県酪農業協同組合

【生乳生産量の推移】



「(一社)Jミルク「2026年度の生乳及び牛乳乳製品の需給見通しと課題について」

【背景など】

- 年間を通じた生乳生産量は3～4月にピークを迎える一方、春休み期間中で学校給食用に仕向けられる牛乳が無くなるなど、夏場に比べると消費が落ち込む。
- 国においても、農林水産省が一般社団法人「Jミルク」と消費拡大の取り組み「牛乳でスマイルプロジェクト」を立ち上げ、官民一体となり消費拡大の取り組みを推進。